

BILANC

ビランク

公益財団法人 私立大学退職金財団
広報誌 通巻95号
2019年3月26日発行

vol.18

- 第19回理事会報告
- 平成31年度収支予算

特集
その〳〵思い込み〳〵正しいですか？
「価値観」総点検

- 「なぜ？」を鍛えて
混迷の時代を生き抜く
- 幸せな人は知っている
最善主義という処方箋
- 「決めつけ」再検証
3つの極意

維持会員通信

MEMBERS



02

現役院生が バイオベンチャー 企業を設立

▶ 法人名 君が淵学園

▶ 大学名 崇城大学

2018年4月、本学大学院生の古賀碧さん(工学研究科)がバイオベンチャー企業の株式会社Ciamoを設立し、代表取締役社長に就任しました。同社では、焼酎粕で培養可能な光合成細菌を安価で大量に培養できるキット「くまレッド」の研究開発、製造販売を手がけています。

古賀さんは、かつて本学の起業部「SOJO Ventures」に所属していました。SOJO Venturesは、大学発のベンチャー起業家の輩出と育成を目標に掲げ、2014年10月に創部しました。いわゆる「起業サークル」とは一線を画した、日本初の大学公認の起業系部活動です。ここでは専任教員や経験豊富なアドバイザーのもと、ビジネスプランの作成や、学内外のビジネスプランコンテストへの応募、起業家やベンチャーキャピタリストとの交流、国内外の合宿やイベント参加、シリコンバレーでの研修など、多彩な活動を行っています。

起業部はまた、サンフランシスコの「崇

城大学シリコンバレーオフィス」をはじめ、多くの外部講師によって支えられています。2017年にはファンド会社のSOJOスタートアップラボ株式会社を設立し、学生起業の資金支援体制を整えました。株式会社Ciamoも、設立時にはSOJOスタートアップラボからの出資を受けています。

同社で手がける「くまレッド」の研究開発・販売事業は、会社設立以前から評価が高く、2017年には「第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」で最優秀賞(文部科学大臣賞)を、「第13回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」でも文部科学大臣賞(テクノロジー部門大賞)を受賞しました。光合成細菌は応用範囲が広い一方で生産コストがかかることが課題となっています。焼酎粕での培養は低コスト化を実現し、類似商品の半額程度の売価を設定することができました。古賀さんによると、5年後には10億円の売り上げを見込んでいるそうです。



株式会社Ciamoの古賀碧社長(中央)と設立メンバー。
右端は指導教員の宮坂均教授。